

札内東学園通信

令和5年9月1日
事務局 荒木 成宜
第1号

札内東学園 総会・合同部会

4月12日（水）、幕別町百年記念ホールにて、札内東学園の総会が行われました。総会では、「転入職員紹介」「学園長による今年度の札内東学園の教育についての説明」「各部の4年度の活動報告・決算報告と5年度の活動計画・予算案の承認」が行われました。



（学園長による説明）

5月11日（木）の合同部会では、学習指導部・生徒指導部・地域学習部の各部の事業の具体について話し合わせ、この1学期の間にも様々な事業を行いました。

《学習指導部》

○中学校登校（年3回を計画）

小学校6年生の児童が中学校へ行き、体験授業や合同レク、校舎見学を行いました。



（7月19日 中学校登校の様子 英語）



（7月19日 中学校登校の様子 学校見学）

＜今後の実施予定日は＞

12月19日（火）、2月5日（月）

○乗り入れ授業の実施

- ・中学校の先生が小学校で授業を行なうことにより、授業の進め方に慣れ、中1ギャップの解消に努める。

○学力向上に向けた取組

- ①学習常規の取組の交流
- ②家庭学習の手引の作成
- ③小中一貫教育課程編成の見直し

《生徒指導部》

○不登校児童生徒の交流

○学校見学週間

- ・第1回 札内東中 11月 中1の授業
- ・第2回 白人小 2月 小6の授業
- ・第3回 札内北小 2月 小6の授業

○東学園ノーテレビ・ノーゲームウィーク

6月12日～13日、9月4日～5日、
11月13日～14日、2月13日～14日

《地域学習部》

○クリーン作戦（7月10日実施。白人

小・札内北小については高温のため中止）地域の方にも参加を呼びかけ、校区内のゴミ拾いを三校で一斉に実施する予定でした。



（7月10日 クリーン作戦の様子）

○ふるさと学習等の人材活用

- ・地域事業所と連携した「自然」「食育」「キャリア教育」についての教育プロ

- グラム（野遊び×プログラム）を実施
- 地域人材活用
 - 白人小では「ちろったー」、札内北小では「きたよ～」とチーム名を作り、地域学校本部との連携により、図書館業務や授業の補助などを地域の方々に呼び掛ける。
- ふるさと教育・パンフレット
- みらいノート（キャリア・パスポート）

第2回 学園運営協議会

6月27日（火）、札内東中学校にて、令和5年度第2回札内東学園運営協議会が開催されました。

堀川会長の「挨拶」、居川委員の「委嘱」の後、横山学園長がオブザーバーを務め熟議が行われました。

「個人思考」「グループ交流」「情報提供」「共有発表」に参加した委員と行き、目指す子ども像について熟議していきました。

『近未来の日本の姿は～society5.0 社会～』という論題での熟議は非常に考えさせられる内容となりました。

自分が子どもの頃を思い出し、今の子どもたちがおかれている状況との違いを認識し、この間にどんな変化が起きたのか。そして society5.0 の子どもたちの時代にはどんな変化が起きているのか、学校や家庭や地域ではどんな教育をしていくことが求められるのか。といった内容を2つのグループに分かれて話し合いました。



（熟議の様子）

今回の熟議の中で、「実際に体験すること、コミュニケーションをとること」が大切だということを変更して考えることができました。

合同研修会

7月20日（木）北海道中小企業家同友会とかち支部の山地一氏を講師に迎え、「教職員のビジネスマナー」と題した講演を札内北小学校で開催しました。

マナーとは、人に不快な印象を与えないようにすること、相手の立場に立って対応すること。また、電話の対応に対するポイントも教えていただきました。とても充実した研修となりました。



（講演の様子）

研修後のアンケートでは、

- 初めて接客マナーについての研修を受けました。参考になりました。
- マナーという点では、生徒、保護者、地域の方などたくさんの方と関わる機会が多い教員ですが、マナー講座のような機会はほとんどなかったので、とても良い機会になりました。ありがとうございました。
- 電話の対応を改めて考える機会になりました。
- 教員の研修では、あまりテーマになることのない内容でしたので、勉強になりました。
- マナーについて考えるきっかけになりました。講演を聞くだけなら、オンラインで移動時間を省いて参加する形でもよいと思いました。せっかく3校の先生方が集まれる機会なので、実際に話しをして意見交流する場があってもいいのかなと思いました。

といった様々な意見をいただきました。